

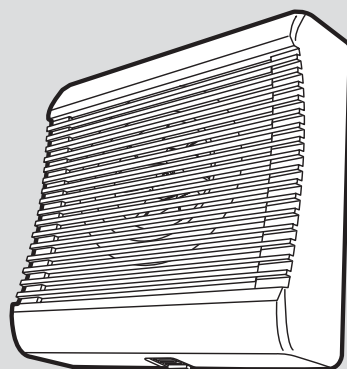
パイプ用ファン

【24時間常時換気対応】

PX-100CP (コネクター付)

PX-100CPS (コネクター付・入切スイッチ付)

PX-100CP-2S (コネクター付・強弱2速スイッチ付)



取扱説明書(保証書付)

お買い上げいただきありがとうございます。

なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

ご使用になる前に この取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

※ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例





⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。






●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

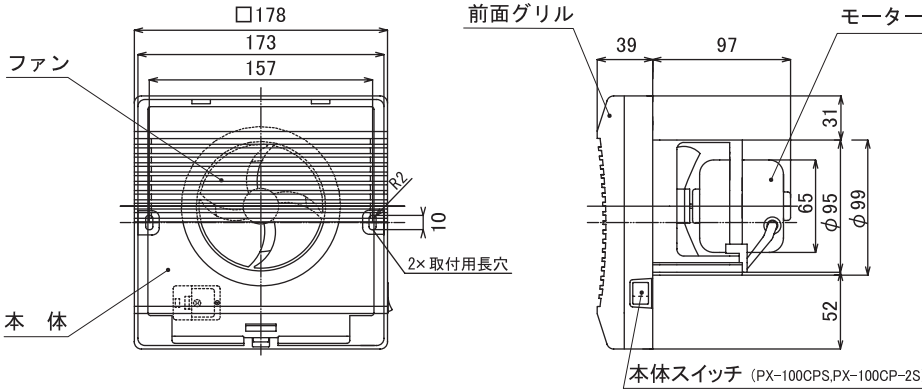
〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全にお使いいただくために、つぎのことを必ずお守りください。

⚠ 警 告	
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
	お手入れの際は必ずスイッチを切り、さらに電源(ブレーカースイッチ)を切ってから行ってください。また、ぬれた手でスイッチや電源の操作をしないでください。感電やケガをすることがあります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	浴室内に壁スイッチを設置しないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクト及び本体部が貫通する場合、金属製ダクト及び本体部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。漏電した場合、発火することがあります。

⚠ 注 意	
	交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	直接炎があたる恐れのある場所には取付けしないでください。火災の恐れがあります。
	電源コードがいたんだりした場合は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	本体の取付け工事は充分強度のあるところを選んで確実に行ってください。落下によりケガをすることがあります。
	グリルの取付けは確実に行ってください。落下によりケガをする恐れがあります。
	本体は確実に取付けてください。落下によりケガをする恐れがあります。
	掃除の際モーター・コンデンサー・コネクター(速結端子)・スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。感電・故障の原因になります。
	運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。ケガの恐れがあります。
	ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い・振動」等が発生したら直ちに使用をやめてください。火災や感電の恐れがあります。

各部の名称



付属品
 タッピングねじφ4.0×25:2本
 パッキン:1本

使いかた

●壁に取付けたスイッチで「排気」、「停止」の操作をします。

ご注意 24時間換気用としてご使用の場合は直接ブレーカーに接続されている場合があります。運転を停止される場合は、ブレーカーを「切」の位置にしてください。

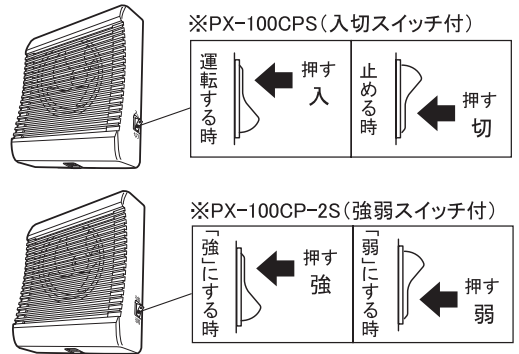
【※PX-100CPSのみ(入切スイッチ付)】

●グリルの掃除や本機を止めたい時は、本機に付いている「入切スイッチ」を「切」の位置にしてください。

換気風量の切替えかた

【※PX-100CP-2Sのみ(強弱スイッチ付)】

●壁に取付けているスイッチ(直接ブレーカーに接続されている場合はブレーカー)を「切」の位置にし換気扇を停止させます。本機に付いている「強弱切替スイッチ」で風量を切替します。



使用上の注意

●回転中のファンに、指やものを入れてください。ケガの原因となります。



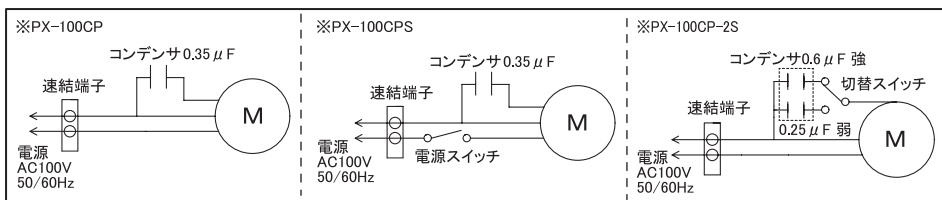
●お使いになる前には、必ずコードや差込みプラグを点検してください。いたんまま使いますとやけど、感電、火災などの原因となります。

点検

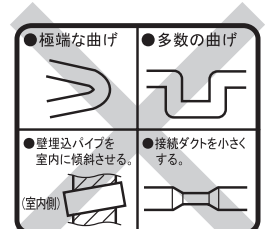


取付け時の注意

- ①壁からの距離を守ってください。グリルの取付け、取外しができなくなります。
- ②木枠や本体の固定が不十分ですと、振動や騒音などの原因となりますのでご注意ください。
- ③グリルは壁面より出さないでください。本体と壁面にすきまができると空気もれの原因となります。
- ④配線工事やスイッチの取付けは必ず電気工事に依頼してください。
- ⑤電源は必ず正しく配線された(図1)単相100ボルトを使ってください。
- ⑥(図2)のような配管工事はしないでください。
- ⑦コンクリートなどの壁穴には直接本体を取付けしないでください。取付けが不十分になり、本体が落下する恐れがあります。
- ⑧メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクト及び本体部が貫通する場合、金属製ダクト及び本体部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。



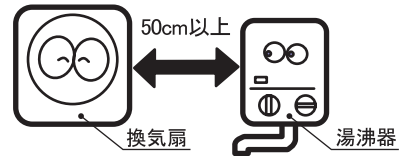
(図1)



(図2)

取付場所の選びかた

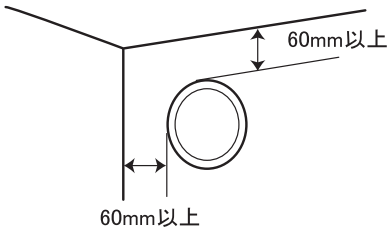
- パイプ用ファン付近の温度が40°C以上になる場所や、薬品を使う場合には取付けないでください。絶縁が悪くなり感電する恐れがあります。
- 効率よく換気するため、壁に取付けてください。
- ガス湯沸器からは50cm以上離して取付けてください。



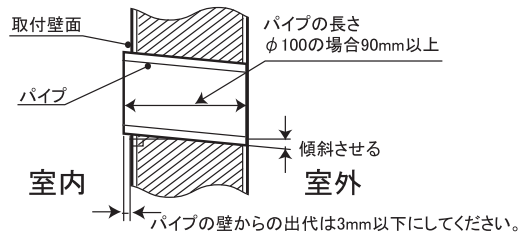
取付けかた

パイプの取付け

- ①パイプの取付穴は壁や天井から60mm以上離してください。

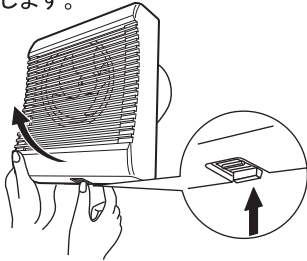


- ②パイプを壁に埋め込む。
(パイプは必ず取付けてください。)

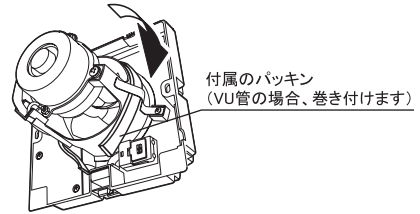


本体の取付け

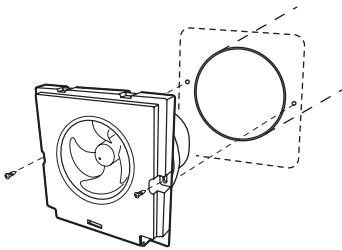
1. グリル下部の突起を押し、下方を引き上げてグリルをはずします。



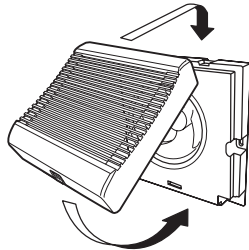
2. VU管(内径107mmのもの)の場合、本体筒部の上に付属のパッキン(風漏れ防止用)を巻き付けます。
※VP管(内径100mmのもの)の場合はそのまま挿入します。



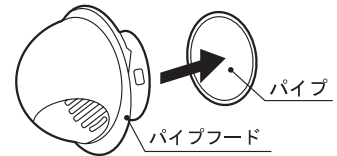
3. 本体をパイプに差込み付属のねじ(2本)で、固定します。



4. グリルの上部を本体上部にひっかけ、下部を押し、はめ込みます。



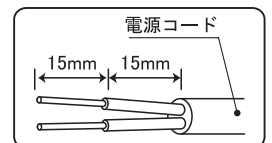
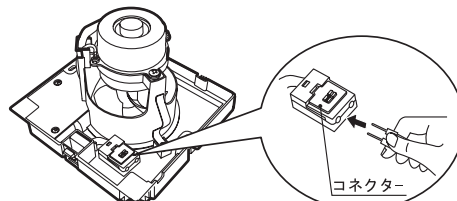
5. 外壁面には、別売パイプフード(ベントキャップ)等を取付けます。



※特に薄壁の場合、パイプフード(ベントキャップ)が、パイプ用ファン本体に当たらないよう施工してください。【パイプフード(ベントキャップ)は別売】

電源コード接続

- コネクタに電源コードの芯線が止まるまで確実に奥まで強く差し込んでください。



ご注意

- 配線工事やスイッチの取付けは必ず工事店依頼してください。
- スイッチは必ず活線側に取付けてください。

お手入れのしかた

●お手入れをする前には必ず電源を切ってください。

ご注意

本体やファンなどにホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下や異音の原因になります。目安として約1ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

グリルの掃除

- グリルを外します。(本体の取付け1.参照)
- 中性洗剤溶液に浸した布をしばって、汚れをふきとります。その後、水でしばった布で洗剤が残らないように十分ふきとってください。

本体の掃除

- 本体は取付けたまま汚れをふきとってください。

お手入れが終わりましたら

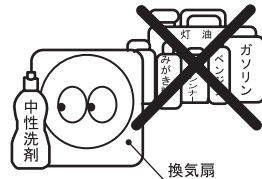
- グリルを取付けます。(本体の取付け4.参照)
- つぎのことを確かめ異常がないか確認してください。
 - ①グリルが確実に取付けられていること。不完全ですと落下することがあります。
 - ②運転して異常な振動や騒音がないこと。

ご注意

- モーターなどの電気部品は、水をかけないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因になります。また、洗剤、スプレー式クリーナーなどでの掃除はおやめください。
- お手入れは中性洗剤をご使用ください。アルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。変色や傷、ひび割れの原因になります。
- お手入れの際は、必ず厚手の手袋を着用してください。



換気扇



換気扇

異常が生じた時

ご注意 ご家庭での修理は危険ですのでおやめください。

- 右の表に従って点検をしていただき、それでもなお異常のある場合は、事故防止のため使用を中止し、電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

異常内容	点検事項
運転しない。	<ul style="list-style-type: none">●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。●停電ではありませんか。●ファンに何か当たっていませんか。

仕様

性能表

品番	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m ³ /h)	騒音(dB)	重量(kg)	
PX-100CP/CPS	100	50/60	1.8/1.9	50/55	24/26	0.8	
PX-100CP-2S			強	3.5/3.9	70/75	30/32	0.8
			弱	2.7/2.8	50/55	24/26	0.8

取付パイプ

(単位:mm)

品番	取付パイプ	外形	内径	長さ
PX-100CP/CPS /CP-2S	VP100	φ114	φ100	90以上
	VU100	φ114	φ107	

アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証書の記載内容により修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。日本電興(株)は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。
- ④換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または専門施工店が本書に記載の日本電興(株)へお問い合わせください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に行っています。

本体表示例



【製造年】本体に西暦4桁で記載
 【設計上の標準使用期間】15年
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-2Iによる

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20°C	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(換気扇)	取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 *a) 居室 2,193時間/年 トイレ 2,614時間/年	

注記 表の温度20°C・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。
 *a)常時換気(24時間連続換気)のものは、8,760時間/年とする。